**災害用伝言ダイヤル（171）とは**

・地震等の災害発生時など、被災地の方の安否を気遣う通話が増加し、被災地への通話がつながりにくい状況になった場合に提供される。

・提供が開始される際，テレビ，ラジオ，NTT公式Webページ等で告知される。

○　録音可能時間：1伝言あたり30秒以内

○　伝言保存期間：録音してから48時間

○　伝言保存件数：１電話番号あたり10伝言まで

伝言を再生する

次のようなことを知る

・　地震後の学校の対応状況

・　緊急避難時の避難先

・　引き渡しの開始時間

・　下校開始時間

・　学校周辺の被害状況・交通情報

・　学校からの諸連絡

・　校外で被災した場合の学校からの指示

伝言を録音する

次のようなことを知らせる

・　緊急避難を判断し，移動を開始する

・　緊急避難後，安全な状況にある

・　引き渡しを開始する

・　安全が確認されたので学校に戻る

・　安全が確認されたので下校させる

・　学校周辺の被害状況・交通情報

・　当面の登校について（臨時休校等）

・　校外で被災した場合の学校への連絡

**災害用伝言ダイヤル（171）を利用して提供する情報の例**

・○時○分，全員が○○に避難して無事です。関係者の方はどうぞご安心ください。

・現在，教職員が，学校施設通学路等の安全確認中です。確認後の対応については，○時○分頃，学校のホームページと災害用伝言ダイヤル（171）でお知らせします。

・通学路等の安全が確保されたため，○時○分，教職員の指導のもと集団下校とします。

・○時○分から，児童の保護者への引き渡しを開始します。引き取りに来られる方は，本校○○に集合してください。

・明日○日は臨時休校とします。その後の学校再開については，○日○時頃，学校のホームページと災害用伝言ダイヤル（171）ででお知らせします。

・○時○分，本校に避難所が開設されました。

**災害用伝言ダイヤル（171）の使い方　ケース①　伝言を録音する**

大地震発生後，緊急避難を判断。避難を完了し安全な状況にあることを，学校から保護者に伝える場合。

１

７

１

①に電話をかける

ガイダンス

こちらは災害用伝言ダイヤルセンタです。録音される方は1(いち)，再生される方は2(に)，暗証番号を利用する録音は3(さん)，暗証番号を利用する再生は4(よん)をダイヤルして下さい。

１

②　を押す

ガイダンス

被災地の方はご自宅の電話番号，または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を，市外局番からダイヤルして下さい。被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を，市外局番からダイヤルして下さい。

※必ず学校の電話番号で録音する

０

８

８

③　を押す

ガイダンス

電話番号088-○○○-○○○○の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1(いち)のあと＃(シャープ)を押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ！

♯

１

④　（ダイヤル式電話機以外の電話機（携帯電話等）を使用している場合）と入力。

※ダイヤル式電話機を使用している場合はそのまま待つ

「伝言をおあずかりします。 ピッという音の後に30秒以内でお話下さい。お話が終わりましたら電話をお切り下さい。ピッ！

ガイダンス

⑤　伝言を録音

例：　「○○小学校校長の△△です。本日，大地震が発生しましたが，○○小学校の生徒は，全員が安全な避難場所に避難して無事です。安全が確認されるまで，生徒は留め置きますので保護者，関係者のみなさまはどうかご安心下さい。次の伝言は○時○分頃に録音する予定です。」

※　録音した伝言を確認する場合や，録音し直す場合は，この後のガイダンスに従う。

⑥　電話を切る。

**災害用伝言ダイヤル（171）の使い方　ケース①　伝言を再生する**

大地震発生後，保護者が学校の対応状況について確認する場合。

１

７

１

①に電話をかける

こちらは災害用伝言ダイヤルセンタです。録音される方は1(いち)，再生される方は2(に)，暗証番号を利用する録音は3(さん)，暗証番号を利用する再生は4(よん)をダイヤルして下さい。

ガイダンス

２

②　を押す

ガイダンス

被災地の方はご自宅の電話番号，または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を，市外局番からダイヤルして下さい。被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を，市外局番からダイヤルして下さい。

※学校の電話番号を押す

０

８

８

③　を押す

ガイダンス

電話番号088-○○○-○○○○の伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の1(いち)のあと＃(シャープ)を押して下さい。ダイヤル式の方はそのままお待ち下さい。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直し下さい。ピッ！

♯

１

④　（ダイヤル式電話機以外の電話機（携帯電話等）を使用している場合）と入力。

※ダイヤル式電話機を使用している場合はそのまま待つ

新しい伝言からお伝えします。

ガイダンス

⑤　伝言を聞く

例：　「○○小学校校長の△△です。本日，大地震が発生しましたが，○○小学校の生徒は，全員が安全な避難場所に避難して無事です。安全が確認されるまで，生徒は留め置きますので保護者，関係者のみなさまはどうかご安心下さい。次の伝言は○時○分頃に録音する予定です。」

この伝言は，○日午前/午後○時○分におあずかりしました。

（複数伝言がある場合）次の伝言をお伝えします。 　※以下，繰り返し

（すべての伝言の再生が終わった場合）お伝えする伝言は以上です。電話をお切り下さい。

ガイダンス

⑥　電話を切る。